

## 社会を明るくする運動



7月3日午前10時より、『社会を明るくする運動』アクティビティーが、立川駅南北コンコースで開催された。

『社会を明るくする運動』は、昭和26年に開始された運動であり、今年は50周年目を迎える記念すべき年でもあり、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行の無い明るい社会を築こうとする全国的な運動である。立川地区では、実行委員長に青木久立川市長、北多摩西地区保護司会立川分區を主管団体とし、立川市青少年健全育成市民運動と密接に提携しながら、地域の奉仕団体として我々東京立川ライオンズクラブも「社会福祉委員会」を中心に毎年継続事業として全面的な協力をして来ている。

### 社会福祉委員会委員長・新井敏夫 L (メンバー出席32名)

統一標語 / 『ふれあいと、対話が築く明るい社会』  
 運動期間 / 平成12年7月1日から31日までの1ヶ月間  
 主 唱 / 法務省



三々五々、駆けつけてくれるメンバー諸氏。ご苦労様です。



今期初のアクティビティーです。3役揃い踏みです。  
 長老矢島真治Lも駆けつけてくれました。感謝です。



小林吉治前会長も参加してくれました。  
総勢32名の出席は、上々の出足です。

---